

平成30年5月16日
大臣官房技術調査課
大臣官房公共事業調査室**i-Construction “建設の現場から働き方改革へ”
建設現場での生産性を高める新技術の試行を開始します
～11件の「現場ニーズと技術シーズのマッチング」が成立しました～**

ICT等を活用し、誰もが働きやすい建設現場を目指す『i-Construction』の一環として、産学官が連携した「i-Construction 推進コンソーシアム 技術開発・導入ワーキンググループ」において、新技術の導入に向けた第2回の“現場ニーズと技術シーズのマッチング”案件の選出を行なった結果、11件の技術のマッチングが決定しました。

- 背景 新技術の開発を促進するために、「第1回マッチング決定会議」（平成29年10月25日）で示したニーズに対応する「技術シーズ説明会」（平成30年1月15日）を実施。
- 今回 本日、「第2回 新技術のニーズ・シーズマッチング決定会議」にて、i-Construction 推進コンソーシアム企画委員会委員の富山 和彦委員（（株）経営共創基盤 代表取締役CEO）ご参加の下、試行する11件の技術のマッチングを決定・発表。活用可能性を評価するため、各現場での試行を順次開始。

<今回、マッチングが成立した技術>

- ① 海中、水中の三次元測量を可能にする技術
- ② 舗装版を剥がさずに橋梁の床板の劣化状況を把握する技術
- ③ 衛星画像データを用いて広域の地形変化を（経時的に）把握する技術
- ④ 現場の状況をカメラ等でリアルタイムに把握できる技術
- ⑤ 法面、構造物、舗装等の異変を自動で検知、記録できる技術
- ⑥ 植生を取り除いた地形測量を行う技術
- ⑦ 洪水時の浸水エリアや水害規模を把握、配信する技術
- ⑧ 監督検査を効率化する技術
- ⑨ 斜面の安定性を確認する技術
- ⑩ 建設現場における建機等の動態管理技術
- ⑪ 災害時の被災状況等を把握する技術

※技術の詳細については、別紙をご覧ください。

問い合わせ先 大臣官房 技術調査課
環境安全・地理空間情報技術調整官 TEL: 03-5253-8111 手塚（内線 22304）
課長補佐 檜山（内線 22345）
夜間直通：03-5253-8125 FAX：03-5253-1536